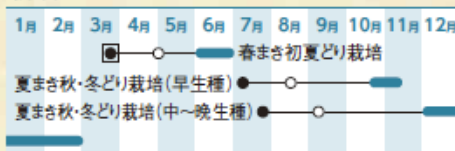




品種例  
・プライダル  
・パロック など

### 栽培カレンダー



# カリフラワー

## 栽培のポイント

### ①排水対策をしっかりと

株元が低すぎたり、深植えしすぎたりすると排水不良で根腐れを起こすので、高畝にして、株元が少し高くなるように植え付けましょう。

### ②花蕾を霜に当てない

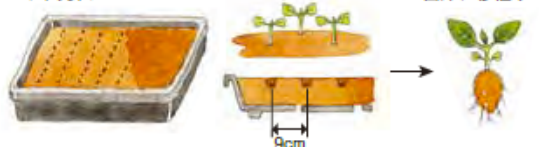
秋冬どり栽培では、霜が降りると花蕾が汚れてしまいます。花蕾が直径7～8cmになったころ、下葉をちぎって帽子のように花蕾を覆うなど対策をとりましょう。

### ③収穫適期を逃さずに

花蕾が緻密で、すきまの無い間が収穫適期です。多少早めに収穫しても、品質的には問題ありません。

## 1 苗づくり

本葉が出始めるころ2cm間隔に間引く



本葉2枚のころ苗床に移植する

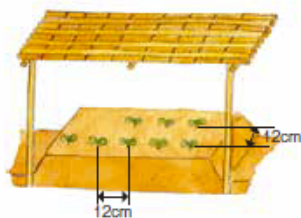
少ない本数ならポリ鉢に直接種をまいて育苗する



育つにつれて間引きし、1本立ちに

### 〈夏の育苗〉

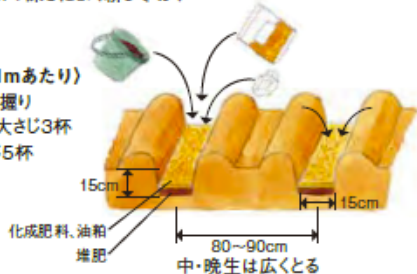
苗床の上をよしずや寒冷紗で覆って日よけをする



## 2 畑の準備

前作が空き次第、なるべく早めに石灰をまいて20～30cmの深さによく耕しておく

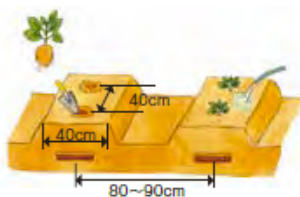
〈畝の長さ1mあたり〉  
堆肥:7～8握り  
化成肥料:大さじ3杯  
油粕:大さじ5杯



## 3 植え付け

極早生・早生は本葉5～6枚  
中生・晩生は7～8枚で畑に植え付ける

植え終わったら株のまわりにたっぷり水をやる



(株元の排水不良は禁物)

○最適

×深植えすぎる

×株元が低すぎる



株元が少し高くなるくらいがよい

## 4 追肥

肥料を施し、土をやわらげながら、畝に盛り上げる

第1回 植え付け20日後  
(1株あたり)  
化成肥料:大さじ1杯

第2回 前回から1か月後  
(1株あたり)  
化成肥料:大さじ2杯



## 5 病害虫防除

コナガ、ヨトウムシ、アオムシなどが大敵  
見つけ次第、早いうちに薬剤を散布する

## 6 収穫

花蕾が見え始めたらず早生で15日、晩生なら30日くらいで収穫できる  
色や形の違う珍しい品種でも、花蕾が緻密ですきまが見えないうちが収穫適期

